



松里小だより

甲州市立松里小学校
令和3年7月19日発行
第4号・文責：石原

安全で有意義な夏休みを！

1学期の学習を無事に終え、本日、令和3年度1学期の終業式を迎えました。明日から8月24日（火）まで、36日間の夏休みとなります。子どもたちにとって楽しみでたまらない夏休みですが、感染症の心配とともに、熱中症、交通事故、水の事故、大雨や台風による自然災害等、心配事も尽きません。学校では子どもたちに、自分から進んで安全な行動がとれるよう、日常の指導に加え『防犯教室』の実施など、安全に関する学習を行ってきました。夏休み中は、普段にも増して自分で正しく判断し、安全に行動する力が必要になります。子どもたちにとって安全で有意義な夏休みとなりますよう、保護者の皆様、地域の皆様の声かけ、見守りをお願いいたします。多くのよい体験を積み、より一層たくましくなった子どもたちに会える2学期を楽しみにしています。

『地域が学習のフィールド』

豊かな自然と歴史に育まれた「松里地区」は、学習の場としてもたいへん豊かな地域です。今学期は感染症対策をとりながら、教室から地域へと学習のフィールドを広げることができました。

恵林寺、放光寺、松尾神社などの寺社や、地域のブドウ畑や松里診療所、ナカヤ・麺丸・コメリなどの商店と、多くの場所に出かけました。4年生は杣口浄水場を見学することができました。地域の良さを知り、地域の方々とふれあう中で、教室ではできない学習をすることができました。ご協力に心から感謝申し上げます。

『租税教室』 6月30日

山梨県法人会連合会の皆様による『租税教室』が、6年生を対象に実施されました。映像を交え、税金が身の回りでどんなことに使われ、どのように役立っているかということ、『公共施設』をキーワードに楽しく学びました。学校も税金で作られています。学校で学習するために、たくさんの税金が使われていることを知りました。

地域の企業の社長さん方のお話は、地域を愛し、地域に根づく子どもたちが多く育て欲しいという願いも伝わってきました。



『防犯教室』 7月16日

日下部警察署地域安全課の深沢さん、松里駐在所の吉田さん、スクールサポーターの荻原さんに来校していただき、『防犯教室』を実施しました。低学年は不審者について、高学年はネットトラブルについて、身近に潜む犯罪に巻き込まれないように、自分たちが気をつけることを具体的な事例を挙げてお話いただきました。

6月に通学路における大きな事故があったため、登下校中の安全についてもご指導いただきました。

